

特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム
2011年度第5回常任委員会 議事録

1 日時：2011年8月24日(水)午後4時から午後9時

2 場所：東京都千代田区大手町1-6-1大手町ビル地下1階118区JPF事務局会議室

3 出席者の確認

常任委員総数7名のうち、常任委員会の成立要件である3分の2以上の出席が満たされている旨の報告がなされ、本会の成立を確認した。

常任委員

NGOユニット：木山啓子（常任委員会規約第10条5項に則り、第一部から出席）

NGOユニット：橋本笙子（常任委員会規約第10条5項に則り、第一部第二号議案より出席）

外務省：山口又宏

日本経団連：斎藤仁

財団：加藤広樹（欠席につき、表決権委任：斎藤委員）

学識経験者：石井正子（欠席につき、表決権委任：斎藤委員）

代表理事：有馬利男（第二部まで出席）

オブザーバー

AAR：大西

BHN：山崎

ICA：清水

JAR：石井

JEN：安藤・大野

PARCIC：伊藤

PWJ：角免・西野

SCJ：高橋

WVJ：伊藤・岡崎

外務省：堀江

日本経団連：萬屋

4 座長の選出

本会座長として、木山委員を全会一致で選出した。

5 第一部：審議事項

(1) 第一号議案：ハイチ地震被災者支援にかかる事業計画の承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

① SNS：ハイチ共和国西県レオガン市オレンジエ地区における建築職人トレーニング事業
(政府支援金)

却下。裨益効果が限定的で、実施体制の根拠と妥当性が不十分であるため。

また、現時点でトレーニングを実施するには、リスクが伴うと考えるため。

(2) 第二号議案：東日本大震災被災者支援にかかる事業計画の承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

- ① ADRA：福島県の県外避難者に対する生活必需品支援事業（民間資金）
条件付き承認。予算案と実施体制について説明をすること。
- ② BHN：被災者、救援者に対する情報通信支援事業（民間資金）
却下。ニーズで明確でなく、必要性や継続性について、説明がなされていないため。
- ③ PARCIC：石巻市街地の在宅被災者の生活再建支援（民間資金）
条件付き承認。事業実施期間中に、現地に引き継ぐことを計画に加えること。
- ④ RJP：生活・事業再建に関する専門家等の出張形式の相談会（民間資金）
再提出。活動内容をコンポーネント2にしぼり、具体的なニーズを示すこと。

6 第二部：審議事項

(1) 第一号議案：前回・臨時常任委員会議事録の承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

前回常任委員会議事録（案）

承認。

臨時常任委員会議事録（案）

承認。

(2) 第二号議案：新規加盟NGOへの助成資格付与にかかる承認

ミレニアム・プロミス・ジャパン鈴木氏、TMAT森氏・猪俣氏より説明がなされた。

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

特定非営利活動法人ミレニアム・プロミス・ジャパン：カテゴリー1

承認。

特定非営利活動法人TMAT：カテゴリー1

継続審議。

(3) 第三号議案：助成カテゴリー更新にかかる承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

東日本大震災被災者支援にかかる加盟NGOへの助成額は個別に対応し、助成カテゴリー更新の際の前年度の事業実績の総額には、含まないこととする。

承認。

(4) 第四号議案：外国旅費規程と内国旅費規程の改定の承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

承認。

7 第二部：協議事項

(1) アフガニスタン・パキスタンにおける安全対策について

事務局より、アフガニスタン・パキスタンにおける安全対策について、説明がなされた。

8 第二部：報告事項

(1) 事務局運営費の報告について

事務局より、事務局運営費についての報告がなされた。

書式第6号

9 第三部：審議事項

(1) 第一号議案：パキスタン地震被災者支援にかかる民間寄付金の収支決算、ならびに残余金を緊急支援準備金に繰り入れることの承認

審議の結果、本収支決算ならびに当該残余金1,420,959円を緊急支援準備金に繰り入れることを全会一致で承認した。

科目	金額	
<u>収入の部</u>		
事業特定寄付金（個人）	5,335,219	
事業特定寄付金（企業・団体）	155,305,396	
雑収入（事業実施 NGO の銀行預金利息）	183	
収入合計		160,640,798
<u>支出の部</u>		
NGO 助成活動事業費	130,122,891	
同 振込手数料	1,680	
同 返還金	▲ 5,440,319	
企業等支援物資輸送・配布事業	2,511,037	
J P F 事業費	19,806,640	
同 返還金	▲ 4,012,913	
運営費繰入	16,230,823	
支出合計		159,219,839
収支差額		<u>1,420,959</u>

10 第三部：審議事項

(1) 東日本大震災被災者支援、JPF事務局の岩手における活動について
事務局より、JPF事務局の岩手での活動について報告がなされた。

(2) 東アフリカ干ばつ被災者支援の報告について
AAR大西氏より、東アフリカ干ばつ被災者支援の進捗の報告がなされた。

(3) 事務局の出張報告について
事務局より、以下の支援について出張報告がなされた。

- ① パキスタン水害2010被災者支援
- ② スーダン南部人道支援

(4) 国際協力ガイド2013の記事掲載について
事務局より、国際協力ガイド2013の記事掲載について、報告がなされた。

(5) 支援事業の概要報告について

- ① パキスタン水害被災者支援2010
JEN：パキスタン水害被災者生業復帰支援事業（政府支援金）
- ② ハイチ地震被災者支援
PWJ：ポルトープランス市および周辺における教育環境再建支援（政府支援金）
WVJ：ハイチにおける地震被災者に対する水および保健衛生緊急支援事業（政府支援金）
- ③ スーダン南部人道支援

書式第6号

WVJ：アッパーナイル州マニョ郡における帰還民、社会的弱者及び帰還先コミュニティ支援事業II（政府支援金）

④ スリランカ北部人道支援

JEN：北部ワウニア県における避難民支援事業（政府支援金）

PARCIC：ジャフナ帰還民の生活再建支援事業（政府支援金）

PWJ：北部における帰還民再定住支援事業（政府支援金）

WVJ：脆弱な帰還民に対する生計回復支援事業（政府支援金）

⑤ 東日本大震災地震被災者支援

JAR：東北太平洋沖地域における外国人被災者、災害弱者及び法的アクセス困難者に対する支援・保護事業（民間資金）

(6) 書面による報告について

事務局より、書面をもって以下の報告がなされた。

- ① 政府支援金および民間資金財務状況の報告
- ② 企業との連携の報告
- ③ 事業計画変更の報告
- ④ メール審議結果の報告
- ⑤ 固定資産処理の報告
- ⑥ コア・チームの報告
- ⑦ JPF事務局審議結果の報告
- ⑧ 終了報告書審議結果の報告

(7) 次回、次々回常任委員会の開催日時と会場について

会場をJPF事務局とし、以下の日程で常任委員会を開催することを確認した。

2011年度第6回常任委員会：9月27日（火）16時より

2011年度第7回常任委員会：10月25日（火）16時より